



各 位

2022年5月13日

会 社 名 上村工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 上村 寛也  
(コード番号 4966 東証スタンダード市場)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 阪部 薫夫  
(TEL 06-6202-8518)

## 通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2021年11月11日に公表しました2022年3月期通期の連結業績予想と本日公表いたしました実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期業績予想と実績値との差異

2022年3月期通期連結業績予想と実績値との差異 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	65,000	12,000	12,500	8,400	474.76
実績値 (B)	72,303	13,947	14,606	9,681	559.61
増減額 (B-A)	7,303	1,947	2,106	1,281	
増減率 (%)	11.2	16.2	16.8	15.3	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	55,947	9,490	9,920	7,128	402.89

(注) 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### 2. 差異の理由

表面処理用資材事業において、5G関連の実用化やテレワークの普及に伴うサーバー需要が引き続き堅調に推移し、主力のプリント基板用及びパッケージ基板用めっき薬品の販売が好調に推移しました。

また、ロシアによるウクライナ侵攻を背景とした供給不安から金属の市場価格が高騰したことに伴い、金やパラジウム、ニッケルなどの非鉄金属の販売単価の増加が売上高の増加に影響を及ぼしました。

これらにより、2022年3月期の通期連結業績の実績値は、前回発表予想を上回る結果となりました。

以 上